



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月1日

上場会社名 三菱食品 株式会社

上場取引所 東

コード番号 7451 URL <https://www.mitsubishi-shokuhin.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森山 透

問合せ先責任者 (役職名) IR室長 (氏名) 松原 孝彦

TEL 03-3767-5204

四半期報告書提出予定日 2019年11月14日

配当支払開始予定日

2019年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	1,351,280	2.5	5,098	30.0	5,811	29.7	5,227	4.2
2019年3月期第2四半期	1,318,190	5.1	7,287	4.8	8,271	6.2	5,458	1.8

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 3,871百万円 (52.1%) 2019年3月期第2四半期 8,079百万円 (25.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	91.49	
2019年3月期第2四半期	95.54	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	690,156	178,550	25.9	3,123.12
2019年3月期	710,940	176,107	24.8	3,080.51

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 178,447百万円 2019年3月期 176,012百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		25.00		25.00	50.00
2020年3月期		25.00			
2020年3月期(予想)				25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,650,000	1.1	16,000	4.4	18,000	2.0	12,000	0.3	210.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	58,125,490 株	2019年3月期	58,125,490 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	988,052 株	2019年3月期	987,893 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	57,137,491 株	2019年3月期2Q	57,137,674 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

決算補足説明会資料は、決算説明会開催後、当社ホームページにて掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	10
(1) 品種別売上高明細表	10
(2) 業態別売上高明細表	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2019年4月1日～9月30日)におきましては、消費増税前の駆け込み需要が見られたものの、消費者の節約志向・生活防衛意識は依然として根強く、更に人手不足を背景とした物流費の上昇に加え、小売業の業態を超えた競争も引き続き激しい環境にありました。斯かる中、当社は基盤である卸事業の生産性向上と共に、新たな事業領域の拡大を更に推進し、卸事業と新規事業領域の最適なポートフォリオの形成を進めることで、収益の拡大に努めております。本年4月には、「組織・人事の集約」を実施いたしました。これにより、カテゴリーの枠を超えた人材の流動化を進め、卸事業における人材の適正配置、更には成長分野への経営資源のシフトを推進します。

また、新設した「SCM統括」においては、営業とロジスティクスが連携し、業界全体が直面している物流費高騰に対し、製・配・販で連携した物流与件の見直しや、他業種も含めた物流協業の実行スピードを上げ、コスト削減に努めております。

加えて、昨年新設し着実に事業を拡大している「ブランド戦略本部」・「トレーディング本部」では、卸売の強みである営業力や多様なチャネルを最大限に活用し、自社開発商品の更なる拡販、メーカーとマーケティング・戦略等を共有したディストリビューター事業、及びトレーディング事業をより一層強化しております。

当第2四半期連結累計期間の売上高は1兆3,512億80百万円(前年同期比2.5%増加)、営業利益は物流コストを含む販管費の増加等により50億98百万円(前年同期比30.0%減少)、経常利益は58億11百万円(前年同期比29.7%減少)、親会社株主に帰属する四半期純利益は52億27百万円(前年同期比4.2%減少)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの利益又は損失の算定方法を変更しており、以下の前年同期間との比較については、前年同期間の数値を変更後の利益又は損失の算定方法により組替えた数値で比較しております。報告セグメントの算定方法の変更の詳細につきましては「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等)セグメント情報」の「3. 報告セグメントの変更等に関する事項」をご覧ください。

①加工食品事業

売上はコンビニエンスストア、ドラッグストアとの取引が伸長したことや、嗜好品等が好調であったことから増加いたしました。利益面につきましては、物流コストを含む販管費の増加等により前年同期を下回りました。

以上の結果、売上高は4,023億84百万円(前年同期比0.7%増加)、営業利益は4億29百万円(前年同期比62.5%減少)となりました。

②低温食品事業

売上はコンビニエンスストア、ドラッグストアとの取引が堅調に推移したことや、市販用冷凍食品が好調であったことから増加いたしました。利益面につきましては、物流コストを含む販管費の増加等により前年同期を下回りました。

以上の結果、売上高は5,433億55百万円(前年同期比1.0%増加)、営業利益は33億26百万円(前年同期比29.4%減少)となりました。

③酒類事業

売上は卸売、コンビニエンスストアとの取引が伸長したことや、増税に伴う駆け込み需要の影響から好調に推移したこと等により増加いたしました。利益面につきましては、売上高増加による売上総利益の増加等により前年同期を上回りました。

以上の結果、売上高は2,541億88百万円(前年同期比7.8%増加)、営業利益は9億87百万円(前年同期比43.5%増加)となりました。

④菓子事業

売上はコンビニエンスストア、ドラッグストアとの取引が伸長したことや、スナック菓子等が好調であったことから増加いたしました。利益面につきましては、売上高増加により売上総利益が増加したものの、物流コストを含む販管費の増加をカバーするに至らず、前年同期を下回りました。

以上の結果、売上高は1,501億40百万円(前年同期比4.2%増加)、営業利益は7億99百万円(前年同期比30.0%減少)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末と比較して総資産が207億84百万円減少、負債が232億27百万円減少し、純資産が24億42百万円増加いたしました。

総資産及び負債の減少の主な要因は季節変動等によるものであり、総資産においては「受取手形及び売掛金」が187億1百万円、「短期貸付金」が64億64百万円それぞれ減少し、負債においては「買掛金」が223億92百万円減少いたしました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	351	329
受取手形及び売掛金	339,307	320,606
商品及び製品	68,826	68,702
原材料及び貯蔵品	649	705
短期貸付金	96,466	90,002
その他	61,830	64,813
貸倒引当金	△211	△206
流動資産合計	567,219	544,953
固定資産		
有形固定資産	76,085	77,696
無形固定資産		
のれん	2,235	2,086
その他	16,343	16,657
無形固定資産合計	18,578	18,743
投資その他の資産		
投資有価証券	25,810	23,568
その他	23,259	25,209
貸倒引当金	△13	△15
投資その他の資産合計	49,056	48,762
固定資産合計	143,721	145,202
資産合計	710,940	690,156
負債の部		
流動負債		
買掛金	450,317	427,924
引当金	2,286	2,006
その他	60,276	59,573
流動負債合計	512,880	489,505
固定負債		
役員退職慰労引当金	3	—
退職給付に係る負債	11,349	11,336
その他	10,600	10,764
固定負債合計	21,953	22,101
負債合計	534,833	511,606
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,630	10,630
資本剰余金	33,387	33,387
利益剰余金	127,356	131,155
自己株式	△2,559	△2,559
株主資本合計	168,815	172,614
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,377	6,040
繰延ヘッジ損益	△4	△17
為替換算調整勘定	△96	△145
退職給付に係る調整累計額	△78	△44
その他の包括利益累計額合計	7,197	5,833
非支配株主持分	94	102
純資産合計	176,107	178,550
負債純資産合計	710,940	690,156

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	1,318,190	1,351,280
売上原価	1,227,578	1,261,164
売上総利益	90,612	90,116
販売費及び一般管理費	83,324	85,017
営業利益	7,287	5,098
営業外収益		
受取利息	30	31
受取配当金	244	271
不動産賃貸料	623	615
その他	951	578
営業外収益合計	1,849	1,496
営業外費用		
支払利息	53	54
不動産賃貸費用	579	543
その他	232	184
営業外費用合計	865	782
経常利益	8,271	5,811
特別利益		
投資有価証券売却益	20	280
固定資産売却益	—	1,691
特別利益合計	20	1,972
特別損失		
減損損失	315	46
災害による損失	212	18
固定資産売却損	19	—
特別損失合計	547	65
税金等調整前四半期純利益	7,744	7,718
法人税、住民税及び事業税	2,152	2,266
法人税等調整額	121	216
法人税等合計	2,274	2,483
四半期純利益	5,469	5,235
非支配株主に帰属する四半期純利益	11	8
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,458	5,227

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	5,469	5,235
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,586	△1,336
繰延ヘッジ損益	1	△13
為替換算調整勘定	△1	△1
退職給付に係る調整額	65	33
持分法適用会社に対する持分相当額	△42	△46
その他の包括利益合計	2,609	△1,364
四半期包括利益	8,079	3,871
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,068	3,863
非支配株主に係る四半期包括利益	11	8

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	7,744	7,718
減価償却費	3,537	4,446
減損損失	315	46
のれん償却額	150	149
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	1	△3
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	33	10
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1	△3
受取利息及び受取配当金	△274	△302
支払利息	53	54
持分法による投資損益 (△は益)	△144	△124
有形固定資産売却損益 (△は益)	16	△1,692
投資有価証券売却損益 (△は益)	△20	△280
売上債権の増減額 (△は増加)	△15,794	18,701
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2,642	68
未収入金の増減額 (△は増加)	△2,383	△3,033
仕入債務の増減額 (△は減少)	45,043	△22,392
未払消費税等の増減額 (△は減少)	583	△801
リース投資資産の増減額 (△は増加)	73	—
その他	△434	△709
小計	35,861	1,851
利息及び配当金の受取額	621	564
利息の支払額	△50	△51
法人税等の支払額	△3,436	△2,448
営業活動によるキャッシュ・フロー	32,996	△84
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△5,273	△5,302
有形固定資産の売却による収入	379	3,579
無形固定資産の取得による支出	△1,702	△1,676
投資有価証券の取得による支出	△783	△50
投資有価証券の売却による収入	128	427
差入保証金の差入による支出	△125	△1,112
差入保証金の回収による収入	108	148
その他	△363	△216
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,631	△4,202
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	24	14
短期借入金の返済による支出	—	△46
リース債務の返済による支出	△748	△726
配当金の支払額	△1,428	△1,428
自己株式の純増減額 (△は増加)	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,152	△2,186
現金及び現金同等物に係る換算差額	6	△12
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	23,218	△6,485
現金及び現金同等物の期首残高	101,592	96,817
現金及び現金同等物の四半期末残高	124,811	90,331

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	加工食品 事業	低温食品 事業	酒類事業	菓子事業	計			
売上高								
外部顧客への売上高	399,423	537,834	235,694	144,047	1,316,999	1,191	—	1,318,190
セグメント間の内部売上高又は振替高	249	20	12	3	285	4,854	△5,140	—
計	399,673	537,855	235,706	144,050	1,317,284	6,046	△5,140	1,318,190
セグメント利益	1,146	4,711	688	1,142	7,689	162	△564	7,287

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	7,689
「その他」の区分の利益	162
のれんの償却額	△149
全社費用	△415
四半期連結損益計算書の営業利益	7,287

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	加工食品 事業	低温食品 事業	酒類事業	菓子事業	計			
売上高								
外部顧客への売上高	402,384	543,355	254,188	150,140	1,350,069	1,211	—	1,351,280
セグメント間の内部売上高又は振替高	248	0	38	2	290	4,859	△5,149	—
計	402,632	543,356	254,226	150,143	1,350,359	6,070	△5,149	1,351,280
セグメント利益	429	3,326	987	799	5,543	136	△582	5,098

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	5,543
「その他」の区分の利益	136
のれんの償却額	△149
全社費用	△433
四半期連結損益計算書の営業利益	5,098

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、報告セグメントごとの業績をより適正に評価管理するために、当社の共通コストの配賦方法を見直し、事業セグメントの利益又は損失の算定方法の変更を行っております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の利益又は損失の算定方法により作成したものを記載しております。

3. 補足情報

(1) 品種別売上高明細表

(百万円未満切捨)

品種	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)		前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)
缶詰・調味料類	137,443	10.4	139,003	10.3	281,440	10.8
麺・乾物類	76,964	5.8	77,049	5.7	160,162	6.1
嗜好品・飲料類	152,460	11.6	155,123	11.5	290,734	11.1
菓子類	145,267	11.0	151,098	11.2	307,689	11.8
冷凍食品類	277,049	21.0	279,321	20.6	534,858	20.4
チルド食品類	231,619	17.6	232,389	17.2	451,428	17.2
ビール類	126,265	9.6	137,797	10.2	239,272	9.1
その他酒類	101,151	7.7	107,742	8.0	210,608	8.0
その他	69,968	5.3	71,755	5.3	144,123	5.5
合計	1,318,190	100.0	1,351,280	100.0	2,620,316	100.0

(2) 業態別売上高明細表

(百万円未満切捨)

業態	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)		前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)
卸売	110,173	8.4	118,606	8.8	225,516	8.6
SM	555,449	42.1	549,213	40.6	1,102,614	42.1
CVS	435,551	33.1	445,367	32.9	851,967	32.5
ドラッグストア	61,085	4.6	76,644	5.7	123,314	4.7
ユーザー	32,031	2.4	32,438	2.4	64,544	2.5
その他直販	92,042	7.0	96,946	7.2	187,403	7.1
(直販計)	1,176,161	89.2	1,200,609	88.8	2,329,845	88.9
メーカー・他	31,855	2.4	32,064	2.4	64,955	2.5
合計	1,318,190	100.0	1,351,280	100.0	2,620,316	100.0

(注) 1. SMはスーパーマーケットであります。

2. CVSはコンビニエンスストアであります。

3. ユーザーは外食・中食・給食等消費者へ直接飲食サービスを提供する事業者であります。